CULTA

Cultivate Future Agriculture: Right Crops, Right Place

「未来の適地適作」で、生産者と消費者を幸せにする

CULTAは、気候変動時代の「グローバル農作物ブランド」をつくる農業スタートアップです
日本が世界に誇る「園芸作物の豊富な遺伝資源」そしてCULTAが有する「高速育種技術」を掛け合わせ
気候変動の脅威に打ち勝つ新品種を開発
生産者とともに高品質な農作物を生産し、世界中の消費者へ届けます

事業概要

日本発で、世界で通用する農作物ブランドを、生産者と共に創る

日本の高い品質を誇る農作物が、世界中で求められています。
一方、**気候変動**で、農業生産は困難を増すばかり。

CULTAはそんな気候変動時代に、新環境に適応した**「未来の適地適作」を実現する会社**です。
気候変動環境下でも栽培しやすく、消費者からも求められる新品種を高速で開発し、生産者と共に生産、そして世界に向けて販売。

まずは静岡名産・イチゴから。
高糖度と高い輸送性を兼ね備え、春以降の高温に強いイチゴ新品種を、わずか2年で開発。
新たな品種を今後も次々と生み出し、生産者と消費者を幸せにします。

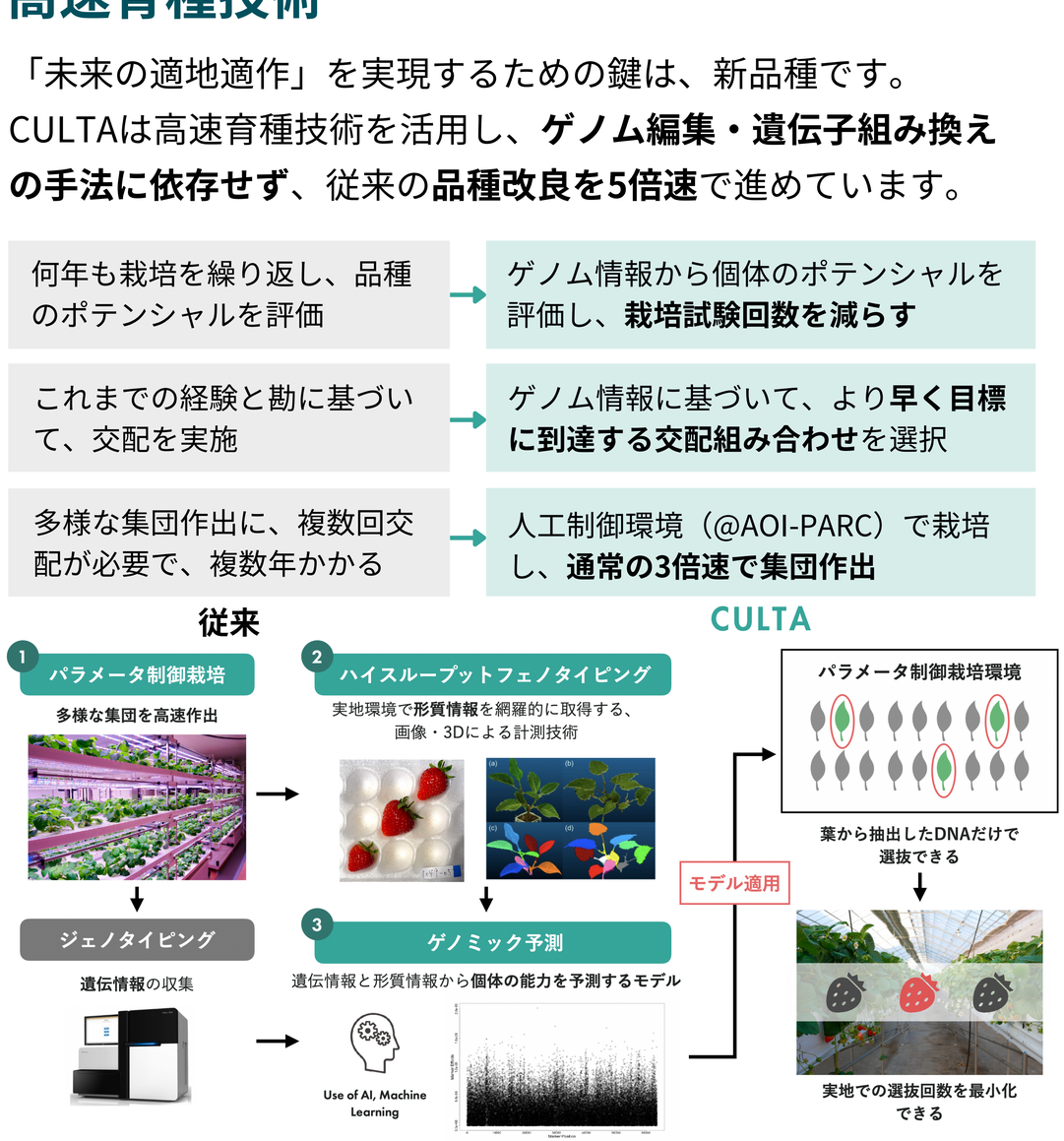
2年で開発した新品種「CULTA-T3L」

CULTAの強み

高速育種技術

「未来の適地適作」を実現するための鍵は、新品種です。
CULTAは高速育種技術を活用し、**ゲノム編集・遺伝子組み換えの手法に依存せず**、従来の**品種改良を5倍速**で進めています。

従来	CULTA
何年も栽培を繰り返し、品種のポテンシャルを評価	ゲノム情報から個体のポテンシャルを評価し、**栽培試験回数を減らす**
これまでの経験と勘に基づいて、交配を実施	ゲノム情報に基づいて、より**早く目標に到達する交配組み合わせ**を選択
多様な集団作出に、複数回交配が必要で、複数年かかる	人工制御環境（@AOI-PARC）で栽培し、**通常の3倍速で集団作出**



先端技術を組み合わせ、従来の交配育種を高速化する

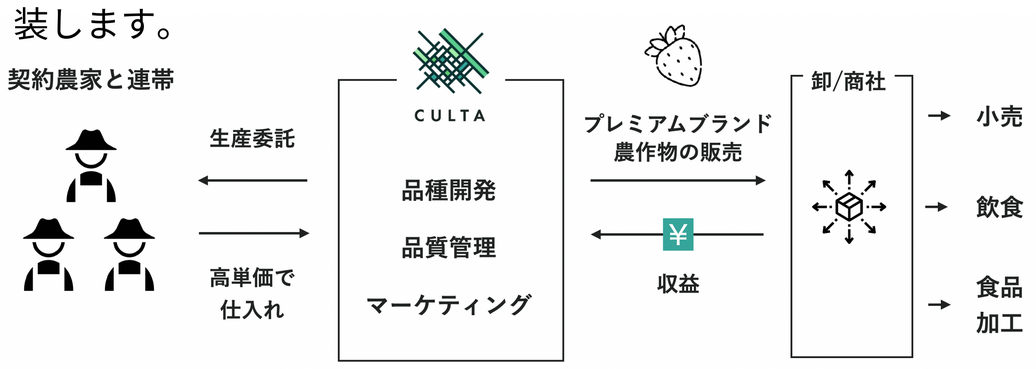
解決策

垂直統合で創る「プレミアムブランド」

CULTAは開発した品種を、種苗という形で提供せず、

- 品種から生産管理、流通、マーケティングまで、**バリューチェーンを「垂直統合」**
- 消費者に対して品質を約束する、**真の農作物ブランド**を創造

生産者と消費者が共に豊かになる、**農業の新しい産業構造**を実装します。



今後の展望

静岡名産のイチゴから、「日本のお家芸」を世界に

国内20軒のイチゴ生産者と連携し、新品種のイチゴの量産、輸出を開始済み。
静岡の生産者様との連携をさらに加速し、世界中の生産者に静岡イチゴを届けてまいります。

全国に広がるCULTA提携生産者

株式会社CULTA

本社 東京都小金井市中町2-24-16 農工大・多摩小金井ベンチャーポート303
沼津ラボ 静岡県沼津市西野317 AOI-PARC
Web https://culta.jp/

当社ウェブサイト

© 2024 CULTA Inc.